

中村先生の思想と思い出は永遠に

PMS副院長／ジャララバード事務所所長 ジアウルラフマン

*六月四日の現地報告会でのビデオレター

困窮するアフガニスタン

親愛なる、ペシャワール会現地報告会にご参加のすべての皆さま、本日は、皆さまにお話しできるこのような機会をいただき、心より感謝申し上げます。

この場に中村先生も居られたならどんなに良いかと存じますが、先生のお身体はここにはなくても、先生の思想や思い出が永遠に我々の心の中にあることを誇りに思っております。

報道でご存じかと思いますが、昨年は多くの困難があり、アフガニスタンの国家や

国民が大変困窮しました。特にコロナウイルス感染、深刻な干ばつ、そして政権の交代があり、アメリカ政府によって銀行口座が凍結されました。それによって国際支援はストップされ、一般の人々の口座にも影響があり、失業者も増えて、たいへん困っています。

食糧も不足し、給与の支払いもないため、多くの人々が生き延びるために国外に脱出しました。なかには非合法的な手段で脱出し、移動中に命を落とす人もいれば、国境や目的地に到着しても隣国の警察に逮捕される人もいます。

PMSの活動は順調です

このような問題がある中でも、PMSのすべての活動はたいへんスムーズに続けられており、医療部門では、通常通り一日に約二〇〇人の外来患者を診療しています。灌漑事業では、マルワリードII用水路の工事をすべて完了し、バルカシコート事業もこの九月には完成する予定です。

そして農業部門では、今年は一〇kgの小麦の収穫があり、養蜂は一〇kgのハチミツを生産しました。畜産では毎日八〇kgのミルクが採れています。また一年間に四万本以上の木を植えました。

なお、農業部門では地域住民三〇名に（日雇いの作業員として働いてもらいながら）研修を行なっています。最近ではナツメヤシの受粉方法を学ぶなど、さまざまな研修をしています。昨日からは約九ヘクタールの水田で田植えが始まったところです。

中村哲医師の著作等 (価格は税込)

アフガン・緑の大地計画

Peace (Japan) Medical Services & ペシャワール会
B5判並製・256頁・オールカラー 1700円

好評発売中!

わたしは「セロ弾きのゴーシュ」

中村哲が本当に伝えたかったこと 1760円

天、共に在り

アフガニスタン三十年の闘い 1760円

NHK出版 東京都渋谷区宇田川町41-1
☎03(3464)7311

希望の一滴

中村哲、アフガン最期の言葉

A5判192頁オールカラー 1650円

西日本新聞社 福岡市中央区天神1-4-1
☎092(711)5523

アフガニスタンで考える ～国際貢献と憲法九条～ 726円

人は愛するに足り、真心は
信ずるに足る アフガンとの約束

中村哲／澤地久枝(聞き手) 1078円

岩波書店 東京都千代田区一ツ橋2-5-5
☎03(5210)4000

医者、用水路を拓く 1980円

ペシャワールにて 1980円

ダラエ・ヌールへの道 2200円

医は国境を越えて 2200円

医者 井戸を掘る 1980円

辺境で診る 辺境から見る 1980円

石風社 福岡市中央区渡辺通2-3-24
☎092(714)4838

ほんとうのアフガニスタン

1650円 光文社

文京区音羽1-16-6 ☎03(5395)8116

医者よ、信念はいらぬ命を救え!

1980円 羊土社

千代田区神田小川町2-5-1 ☎03(5282)1211

アフガニスタンの診療所から

814円 ちくま文庫

台東区蔵前2-5-3 ☎03(5687)2680

映像記録DVD

荒野に希望の灯をともし

～医師・中村哲の35年の軌跡～

[2021年発売] 2970円

アフガニスタン [16年発売] 2970円

用水路が運ぶ恵みと平和

アフガニスタン [12年発売] 2750円

干ばつの大地に用水路を拓く

[企画]ペシャワール会 [製作]日本電波ニュース社

以上の通常の事業に加え、アフガニスタンの危機的な状況をうけて、ペシャワール会と協議して六つの郡で食糧配給を行ないました。栄養失調の子供たちや妊産婦が食糧危機で大変な状況になっています。配給地のシンワリ地方は、かつて外国軍との激しい戦闘があり爆撃を受けたところです。

我々は一日目に調査、二日目に食糧を配給するようにしました。小麦粉、米、豆、食用油をガニヘイル（シンワリ）、アチン、ナージャン、ドゥールババ郡などにスムーズに配給することができ、人々はたいへん喜びました。

新政府との関係は良好

二週間前、灌漑省が我々の活動地を視察したいとのことで訪問がありました。特にマルワリード用水路を視察、中村先生のお働きを賞賛されました。また、ラグマン州政府から連絡があり、PMSの事務所を訪れて中村先生の事業現場でワーカーの働くところを見学したいとのことでした。

PMSとナンガラハル州新政府および新中央政府との関係はたいへん良好です。経済省、農業省、灌漑省などの局長が現場を視察に訪れ、我々の活動、中村先生のお働きを賞賛、それぞれの部門でPMSに協力を惜しまないと約束し、励ましてくれました。

メディアが報じたところでは、アフガン政府の外務大臣は、日本大使がカブールを訪問した際の会談で「中村先生がアフガニス

タンの人びとのためにされたような支援をしてほしい」と日本大使に述べたそうです。

*

PMSの活動がすべて順調に進行しているのは、私たちがひとつのチームとして力を合わせて働いているからです。そして日本のペシャワール会が、この活動を財政的に支えて下さっているからです。

昨年八月以降、アフガニスタン全土の銀行が機能を停止してPMSが経済的困難に

陥った時、日本ではさまざまな手段で活動資金を工面して下さいました。本当に有難く存じます。ナンガラハル州民、PMSスタッフを代表しまして、このような厳しい状況にある中で、アフガニスタンの貧しい人々のために支援してくださるペシャワール会員ならびに支援者の皆さまに心より感謝申し上げます。

本日は、皆さまにご挨拶できるこのような機会をいただき、ありがとうございます。